

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第5部門第3区分

【発行日】令和2年7月27日(2020.7.27)

【公表番号】特表2019-526030(P2019-526030A)

【公表日】令和1年9月12日(2019.9.12)

【年通号数】公開・登録公報2019-037

【出願番号】特願2019-506140(P2019-506140)

【国際特許分類】

F 26B 25/08 (2006.01)

F 26B 5/06 (2006.01)

F 26B 9/00 (2006.01)

【F I】

F 26B 25/08 A

F 26B 5/06

F 26B 9/00 Z

【手続補正書】

【提出日】令和2年6月12日(2020.6.12)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

乾燥容器(10)の蓋アセンブリ(5)であって：

下側フレームF1(2)と、

上側フレームF2(4)と、

2つのフレーム(2、4)の間に位置する蒸気透過性シート(3)と、

締結手段と

を含み、ここで、

下側フレームF1(2)および上側フレームF2(4)は、それぞれ、ベース領域と少なくとも1つの側壁(17、18)とを有する開いた箱として形作られ、

下側フレームF1(2)および上側フレームF2(4)は、外周溝(9)が形成されるように配置され、溝(9)の外側側壁は、上側フレームF2(4)の側壁(18)によって形成され、溝(9)の内側側壁は、下側フレームF1(2)の側壁(17)によって形成され、溝(9)の上壁は、上側フレームF2(4)のリム(11)によって形成され、溝(9)の幅は、乾燥容器(10)の容器本体の口部が溝(9)に係合することができるよう選択され、

下側フレームF1(2)および上側フレームF2(4)は、それぞれ、それらのそれぞれのベース領域内に少なくとも1つの開口部(16)を含み、下側フレームF1(2)の少なくとも1つの開口部(16)は、上側フレームF2(4)の少なくとも1つの開口部(16)に少なくとも部分的に重なり合い、

シート(3)は、下側フレームF1(2)の少なくとも1つの開口部(16)を覆い、さらに、溝(9)の上壁の少なくとも一部を覆い、

下側フレームF1(2)、シート(3)および上側フレームF2(4)は、互いに位置合わせされ、締結手段によって一緒に保持され、締結手段は、下側フレームF1(2)と上側フレームF2(4)との間の解放可能な連結をもたらす、

前記蓋アセンブリ。

**【請求項 2】**

下側フレーム F 1 ( 2 ) および / または上側フレーム F 2 ( 4 ) は、折り曲げられたプレートであり、側壁 ( 17 、 18 ) がベース領域に対して折り曲げられる、請求項 1 に記載の蓋アセンブリ ( 5 ) 。

**【請求項 3】**

締結手段は、下側フレーム F 1 ( 2 ) に取り付けられシート ( 3 ) の孔 ( 14 ) および上側フレーム F 2 ( 4 ) の孔 ( 14 ) を通って延びるねじ付きロッド ( 12 ) と、上側フレーム F 2 ( 4 ) およびシート ( 3 ) を下側フレーム F 1 ( 2 ) へと押し付けるように前記ねじ付きロッド ( 12 ) に螺着されたねじナットとを含む、請求項 1 または 2 に記載の蓋アセンブリ ( 5 ) 。

**【請求項 4】**

押圧力が蓋アセンブリ ( 5 ) に加えられたときに乾燥容器 ( 10 ) の口部 ( 19 ) の上部に蓋アセンブリ ( 5 ) が耐密に適合するように、可撓性を有する、請求項 1 ~ 3 のいずれか 1 項に記載の蓋アセンブリ ( 5 ) 。

**【請求項 5】**

下側フレーム F 1 ( 2 ) は、リム ( 11 ) を含み、下側フレーム F 1 ( 2 ) のベース領域における少なくとも 1 つの開口部 ( 16 ) は、

リム ( 11 ) によって取り囲まれた単一開口部 ( 16 ) 、または

リム ( 11 ) が複数の開口部 ( 16 ) を取り囲んでいる複数の開口部 ( 16 ) 、または  
リム ( 11 ) に孔がない複数の孔 ( 15 )

として形成される、請求項 1 ~ 4 のいずれか 1 項に記載の蓋アセンブリ ( 5 ) 。

**【請求項 6】**

上側フレーム F 2 ( 4 ) のベース領域の少なくとも 1 つの開口部は、

リム ( 11 ) によって取り囲まれた単一開口部 ( 16 ) 、または

リム ( 11 ) が複数の開口部 ( 16 ) を取り囲んでいる複数の開口部 ( 16 )

として形成される、請求項 1 ~ 5 のいずれか 1 項に記載の蓋アセンブリ ( 5 ) 。

**【請求項 7】**

下側フレーム F 1 ( 2 ) および / または上側フレーム F 2 ( 4 ) は、金属から作られる、請求項 1 ~ 6 のいずれか 1 項に記載の蓋アセンブリ ( 5 ) 。

**【請求項 8】**

シート ( 3 ) は、 a ) 微孔質膜、 b ) 無孔質の透湿性フィルム、および c ) ル紙から選択される、請求項 1 ~ 7 のいずれか 1 項に記載の蓋アセンブリ ( 5 ) 。

**【請求項 9】**

シート ( 3 ) は、外周溝 ( 9 ) 内にシート ( 3 ) の二重層を形成するように縁が折り返されるように配置される、請求項 1 ~ 8 のいずれか 1 項に記載の蓋アセンブリ ( 5 ) 。

**【請求項 10】**

少なくとも 1 つのポート ( 28 ) をさらに含み、

該ポート ( 28 ) は、

下側フレーム F 1 ( 2 ) のポート開口部 ( 26 ) および / もしくは上側フレーム F 2 ( 4 ) のポート開口部 ( 26 ) を有する可動ポートであって、ポート開口部 ( 26 ) は、ポート ( 28 ) の使用前に互いに位置合わせされシート ( 3 ) によって覆われる、可動ポート、または、

下側フレーム F 1 ( 2 ) のポート開口部 ( 26 ) および / もしくは上側フレーム F 2 ( 4 ) のポート開口部 ( 26 ) と、シート ( 3 ) の開口部とを有する固定ポートであって、ポート開口部 ( 26 ) およびシート ( 3 ) の開口部は、互いに位置合わせされ下側フレーム F 1 ( 2 ) もしくは上側フレーム F 2 ( 4 ) 上に配置されたコネクタ ( 38 ) によって囲繞される、固定ポート

である、請求項 1 ~ 9 のいずれか 1 項に記載の蓋アセンブリ ( 5 ) 。

**【請求項 11】**

乾燥容器 ( 10 ) であって：

底部(20)と、少なくとも1つの側壁(21)とを有する容器本体(1)であって、側壁(21)は、容器本体(1)の口部(19)を画成し、口部(19)は、前記口部(19)を取り囲む接触面(13)を有する、容器本体と、

請求項1～10のいずれか1項に記載の蓋アセンブリ(5)であって、接触面(13)は、蓋アセンブリ(5)の外周溝(9)に係合する、蓋アセンブリとを含む、前記乾燥容器。

【請求項12】

蓋アセンブリ(5)に容器本体(1)を可逆的に取り付けるための1つまたはそれ以上の締結手段をさらに含み、好ましくは、該締結手段は、クランプ(54)、ねじ、および磁気締結手段から選択される、請求項11に記載の乾燥容器(10)。

【請求項13】

容器本体(1)は、金属から作られる、請求項11または12に記載の乾燥容器(10)。

【請求項14】

材料(58)の、好ましくはフリーズドライである、乾燥方法であって：

- a) 乾燥予定の材料を容器本体(1)に導入する工程と、
- b) 請求項1～10のいずれか1項に記載の蓋アセンブリ(5)を用いて前記容器本体(1)を閉鎖する工程と、

c) 閉鎖された乾燥容器(10)を、乾燥の実行に適した状態に曝す工程とを含み、ここで、

工程a)および工程b)は、任意の順番で行うことができる、前記方法。